

報道関係者各位

**セルリアンタワー東急ホテル全面協力 ホテル宿泊研修を実施**  
宿泊部門の各セクションのマネージャーが来校 職業理解を目的とした授業も展開

専門学校日本ホテルスクール（所在地：東京都中野区 校長：石塚 勉）は東京都渋谷区に位置するラグジュアリーホテル「セルリアンタワー東急ホテル」において、12月16日（木）から17日（金）の2日間でホテル宿泊研修を実施しました。



宿泊部門（フロント業務）流れや対応方法を活躍する卒業生（右）から学びました

昼間部1年生D・E・F・Lクラスの第2回目実習の期間に合わせてホスピタリティ実践プログラム「特別講座 宿泊業務の理解」を2021年11月1日（月）より12月23日（木）の期間に行い、宿泊部門の主要セクションの業務内容の理解、企業研究と課題分析、そしてグループワーク、課外活動などを通じて視野・思考の拡大を目的としたプログラムを展開しました。

期間中には、宿泊部門の代表として「ロビーサービス」「フロント」「エグゼクティブラウンジ」「コンシェルジュ」「クレンリネス」「ハウスキーピング」の6セクションの各マネージャーにお越しいただき、特別講義を行いました。特別講義の後、グループワークによる課題研究活動を行い、最終日には研究活動の成果を発表してグループ間相互の気づきや思考の拡大を図ります。そして、これまで習得した知識と技術を披露する実践の場として、そして現場で活躍するホテルスタッフの皆さんから直接の指導を受けることを目的にホテル宿泊研修を行いました。ホテルを利用するお客様と同様に、ホテル内の衛生基準に沿って、アルコール消毒の徹底、ドア開放による換気など感染予防対策を徹底し、宿泊研修を展開しました。



宿泊部門「ベッドメイキング業務」を活躍する卒業生（中央）から学びました



料飲サービス研修 学生がお客様役も務めます

宿泊研修では、学生はホテルの基本となるベルサービス、フロント研修、ハウスキーピングを含む客室研修、宴会サービスの宴会研修、そして館内見学の各プログラムに分かれてホテルスタッフの皆さんから指導を受けました。なかには現場で活躍中の本校の卒業生から直接指導を受ける機会もありました。また、夕食の時間には、宴会サービスの研修として、指導を受けるとともに学生同士でサービスをしあうなど、ホテルスタッフとゲスト（お客様）の両面の体験を通してホテル全体の現場の理解を深めました。

今回の宿泊研修は昼間部1年生全体の半数（D・E・F・Lクラス）の約110名の学生が参加しました。2月には夜間部G・Hクラスの約70名が、3月にはA・B・Cクラスの約100名が宿泊研修に参加する予定です。



宴会サービスや料飲サービスをホテルスタッフの皆さんから直接指導を受けます



学生自身が宿泊した客室内を清掃します

本校の昼間部国際ホテル学科は、2014年度より開始した職業実践専門課程において、同年3月31日付に、文部科学大臣から認定を受けています。職業実践専門課程は、企業などとの密接な連携により、最新の実務の知識などを身に付けられるよう教育内容を編成し、より実践的な職業教育の質の確保に取り組んでいる課程を文部科学大臣が認定する新しい取り組みです。今回のセルリアンタワー東急ホテルの全面的な協力のもと行われた特別講座や宿泊研修は、その代表的なものと言えます。

以上

---

■この件に関するお問い合わせ  
学校法人日本ホテル学院 専門学校日本ホテルスクール  
教育部 中島 井上正子 井上貴彦 広報部 北條  
TEL: 03-3362-5001 FAX: 03-3360-6177  
URL: <https://www.jhs.ac.jp>

JHSPR-21-11